

平成19年度 事務事業評価表		担当	市民病院 事務局			内線等	95 -1224
事務事業名	病院経理事業			事業コード	2 . 内部管理事務事業		
根拠法令等	地方公営企業法			A 法令			

総合計画での位置付け

基本目標	3 . 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	医療
------	----------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	公営企業である病院事業の会計経理を
手 段	迅速かつ正確に事務処理を行うことによって
想定する成果	適正で安定的な企業運営に資する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
収入書類枚数	932枚	1,493枚	1,500枚
支出書類枚数	7,818枚	7,896枚	7,900枚
計	8,750枚	9,389枚	9,400枚

成果指標

成果指標名	1日当たり経理書類処理件数
成果指標の説明	経理書類枚数 / 職員勤務日数

事業の進捗状況 ( 病院事業 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		35.7枚				38.3枚				38.4枚			
成果指標													
事業費	事業費												
	人件費	13,233				13,277				13,337			
	(人数)	正規	1.7	非常勤		正規	1.7	非常勤		正規	1.7	非常勤	
	合計	13,233				13,277				13,337			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	13,233				13,277				13,337			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	新財務システムの機能を十分発揮できていない部分があるため、仕分の設定等を検討し改善する必要がある。
経済効率性	3	3	2	3	投入された予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	3	3	病院全体の経理事務を少人数で処理している。
必要性	-	3	-	3	内部管理事務事業
小計	8	11	7	11	
施策への貢献度	2	-	2	-	病院事業の経営状況を的確に把握することができる。
合計	10	11	9	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A
------	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
財務会計システムを更新し、事務処理時間の短縮を図るべき。
上記改善点の実施状況
平成19年4月に財務会計システムを更新したが、システムの機能を使いきれていない状況である。

今後さらに改善すべき点

予算編成、消費税計算の機能も組み込まれているので、こうした機能を完全な状態で使うことができるようにし、迅速で正確な処理ができるようにする。

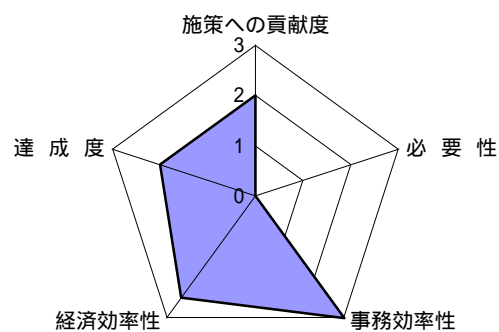
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**拡大、充実**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的業務は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点